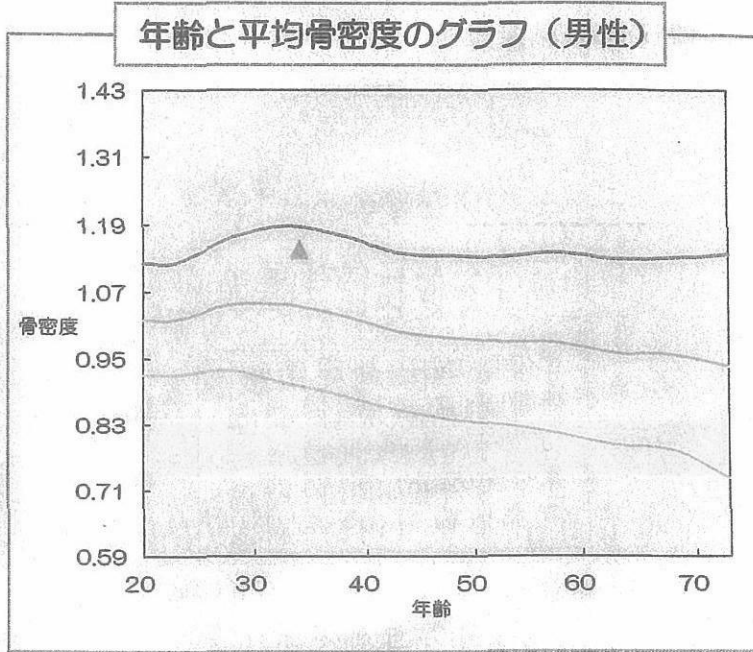
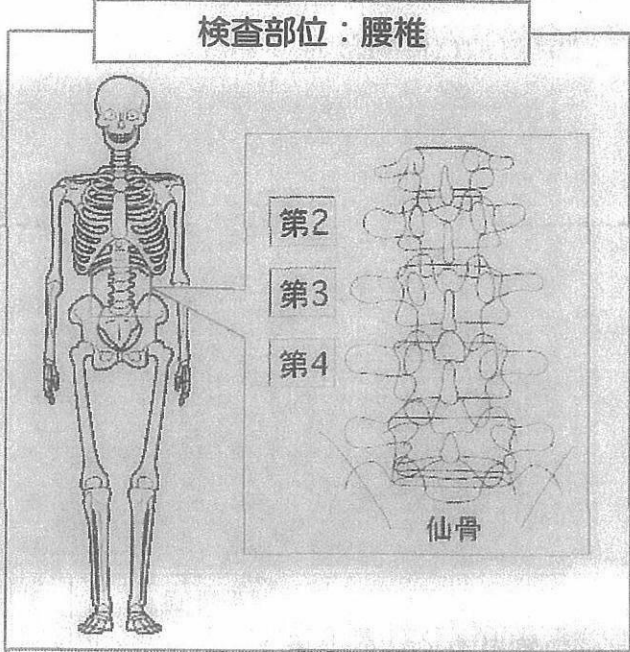


腰椎骨密度検査結果表

利用者番号 001273972 氏名 加藤 太郎 性別: 男 年齢: 34歳 今回検査日 平成18年 4月12日 (B) 前回検査日 平成18年 3月 4日 (B)



		第2	第3	第4	平均	標準域	判定	
今回	34歳	骨密度 g/cm ³	1.116	1.080	1.237	1.146		
		YAM % (注1)	—	—	—	109	80~	異常なし
		同年齢比較 % (注2)	—	—	—	111		
2006年 3月4日	34歳	骨密度 g/cm ³	1.116	1.080	1.237	1.146		
		YAM % (注1)	—	—	—	109	80~	異常なし
		同年齢比較 % (注2)	—	—	—	111		
歳	歳	骨密度 g/cm ³						
		YAM % (注1)	—	—	—		80~	
		同年齢比較 % (注2)	—	—	—			

原発性骨粗しょう症の診断基準(注3)
(日本骨代謝学会)

正常 YAMの80%以上
骨量減少 YAMの70%以上80%未満
骨粗しょう症 YAMの70%未満

注1 YAM: 若年成人平均値といい、同性の20-44歳の平均値と比較した値です。
注2 同年齢比較: 同性、同年齢の平均値と比較した値です。
注3 原発性骨粗しょう症: 閉経後による女性ホルモンの低下や加齢により骨密度が低下して骨粗しょう症になることです。(低骨密度をきたす他の疾患がある場合を除く)

骨粗しょう症の危険因子

除けない危険因子
加齢・性(女性)・人種(白人>黄色人種・黒人)・家族歴・遅い初経・早期閉経・過去の骨折

除くことができる危険因子
カルシウム不足・ビタミンD不足・ビタミンK不足・リンの過剰摂取・極端なダイエット・運動不足
日照不足・喫煙